

議員参加の主な行事



**合志市総合防災訓練**  
10月28日(日)合志市を震源とする大規模地震が発生したとの想定で、南ヶ丘小学校、恵楓園旧医療刑務支所を主会場に、避難所開設・運営などの訓練が行われました。



**人権フェスティバル**  
12月1日(土)総合センター「ヴィーブル」においてポスター、標語入選作品の表彰などの後、金子みすずさんの詩にメロディーをつけた「ちひろ」さんの歌の披露がありました。



**第13回合志市民健康カントリーマラソン大会**  
1月12日(土)農業公園カントリーパーク内及び周辺道路において、車イスやファミリーなど各部門に分かれ開催されました。



**合志市消防出初式**  
1月20日(日)西合志南中学校グラウンドにおいて消防出初式が開催されました。雨で足元が悪く、いなか、分列行進・通常点検などが行われました。



**表紙のはなし**  
県道大津植木線(辻久保バイパス)の1工区(約1.2km)が12月23日(日)開通しました。今後2工区(約2.2km)が全線開通すれば、北熊本SICのアクセス道路として地域活性化はもとより、緊急輸送道路として大規模災害時にも活躍が期待されます。



議会の主な動き

- (10月~12月)
- 10月2日 議会広報調査特別委員会 福島県会津若松市議会より「合志農業活力プロジェクト太陽光発電所の取り組み」視察研修
  - 10月3日 第268回熊本県市議会議長会(八代市) 議会広報調査特別委員会 千葉県東金市議会より「熊本地震の概要について」視察研修
  - 10月11日 全員協議会 議会広報調査特別委員会 福岡県大牟田市議会より「一般廃棄物処理事業について」視察研修
  - 10月12日 徳島県阿南市議会より「コミュニティバスについて」視察研修
  - 10月15日 北海道名寄市議会より「図書館運営について」視察研修
  - 10月22日 九州市議会議長会第3回理事会(佐賀県嬉野市) 議会広報調査特別委員会
  - 11月8日 南関町議会より「議会の機器設備について」視察研修
  - 11月15日 山口県山口市議会より「ウエルネスシティこうしの取り組みについて」視察研修
  - 11月16日 議会運営委員会 議会広報調査特別委員会 全員協議会
  - 11月20日 議会運営委員会 第4回(12月)定例会開会 全員協議会
  - 11月26日 学校施設等小委員会
  - 12月3日 給食施設等小委員会
  - 12月10日 議会広報調査特別委員会
  - 12月14日 生涯学習施設小委員会
  - 12月18日 第4回(12月)定例会閉会 全員協議会

平成31年第1回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
2	25	月	本会議	市長提出議案上程及び説明
	26	火	本会議	一般質問
	27	水		
	28	木		
3	4	月	本会議	質疑、委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	5	火	常任委員会・分科会	付託事件の審査
	6	水		
	7	木		
	8	金	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	13	水		
	19	火	総括質疑、討論、採決	
22	金	本会議	委員会報告(質疑、討論、表決) 議員提出議案(上程、質疑、討論、表決)	

※日程は、変更になる場合があります。

合生地区ほ場整備事業について

野口正一議員



**野口** 本事業は20年以上前から今回が4年度目の取り組みで、世代交代もあり地権者の思いや考え方も柔軟になってきたと聞いている。これまでの成果と今後の計画を尋ねる。

**産業振興部長** 平成28年度に地域から再度取り組んでほしいとの意向により、平成29年度に地権者や相続関係の調査を実施し、地権者193人のうち現在92%の178人が事業参加に同意されている。100%を目標に推進委員と協議を進めている。



ほ場整備予定地(合生)

**野口** 11月に、八代市などで行われた部落解放第31回熊本県研究集会のテーマとして「差別と戦争に反対し、格差と貧窮の打破と社会連携を目指して、部落解放運動の新たな飛躍を勝ち取ろう」ということで実施され

たが、同和教育の基本は何かについて尋ねる。

**教育部長** 現在行政は同和教育から人権教育に移行しても、部落差別は日本固有の重大な人権問題であり、歴史的にみると当時の政治によりつくり出され、世代性があるこの部落問題解消を中心に人権教育が重要であり、基本に据えなければならぬと認識している。

**野口** 平成28年度に部落差別解消推進法が制定され、初めて国が法律によって部落差別があることを認めた。同和事業に対して運動団体への補助金交付が必要なのか。一般の団体との違いを伺う。

**教育部長** 合志市の2団体に補助金を交付している。団体の活動に公益性が求められ、部落差別解消だけでなく、子ども・女性・高齢者・障がい者・ハンセン病・水保病・LGBT等のあらゆる人権問題解消に向けて取り組んでいる人権啓発教育団体であり、行政の取り組みを補完し市と連携しているため補助金は必要である。

議会だよりがタブロイド版に変更になります!!

この度タブロイド版に変更する経緯としまして、市民の方から、定例会閉会から約2ヶ月後にしか届かない「きずな」をもっと早く発行できないかとの多くのご意見を頂いていたことを契機に、以前より議会報の編集について他市議会へ赴き研修を行って参りました。研修で得た資料や課題を参考に、委員会の中で協議を重ねた結果、A4版からタブロイド版へ規格を変更することと決定しました。タブロイド版への変更により発行スピードが早くなると同時に、製本コストの削減も見込まれ、これまで自治会役員様にご負担頂いていた配布作業も軽減されることが期待できると考えています。まずは次の改選後から試験的にスタートしていき、「内容」「レイアウト」「配布方法」等、徐々に改善を重ねていきたいと考えておりますが、市民の皆様におかれましてはどうかご理解のうえ、タブロイド版「きずな」がお手元に届くまで楽しみにお待ちしておりますようお願い申し上げます。

そご理解のうえ、タブロイド版「きずな」がお手元に届くまで楽しみにお待ちしておりますようお願い申し上げます。

A4版: 規格:210mm×297mm 平均18ページ	タブロイド版: 規格:270mm×400mm 3・9月→4ページ 6・12月→8ページ
-----------------------------------	--



※タブロイド版はイメージです